

# SNSでのコミュニケーションについて

## ～インターネットトラブル事例集より～



LINEをはじめとするSNSの文字だけのやり取りは、お互いの表情や声の調子、身振り手振りなどが見えないため、自分が伝えたいことが**違う意味で受け取られてしまい**トラブルに発展する危険性があります。





★解説

○誤解を与えないために

「?」と「!」では意味が真逆になることがあります。記号やスタンプ、顔文字を活用して、自分の気持ちが正しく伝わるように工夫しながらやり取りすることが大切です。

○「ムカッ!」、「イラッ!」としたら

どんな会話でも嫌な気持ちになることはあります。そんなときは一呼吸して考えましょう。文字だとケンカになりそうなら、電話で話してみるのも良い方法です。

○グループトークに起因するいじめ

メンバー以外が読むことのできないグループトーク、誰宛かを一切書かない悪口ステメ（ステータスメッセージ：アプリのプロフィール欄に書ける一言メッセージのこと）、いずれも人目につきににくいじめの発見が遅れがちです。

気になった画面をスクリーンショット等に残して先生や保護者に相談することが大切です。

〈参考〉 ・総務省「インターネットトラブル事例集（2023年版）」

[https://www.soumu.go.jp/use\\_the\\_internet\\_wisely/trouble/](https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/)